



市民・県民に誇れる コミュニティ・スクール 上尾中
～夢に向かって努力する生徒～



校長 井浦 博史

歴史と伝統のある上尾中学校への着任に当たり、身の引き締まる思いです。本年度、上尾市立太平中学校からまいりました井浦 博史 と申します。増田 司 前校長の学校経営を引き継ぎ、一層の上尾中学校発展のため、全力で取り組んでまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

私事で恐縮ですが、私の教員生活の振り出しは、上尾中学校でした。平成2年4月1日、上尾中学校の風格のある壮観たる姿を不思議な感覚で見上げたことを思い出します。現在の上尾中学校はすっかり現代的な学校となり、美しく気品ある姿となりました。この度、上尾中学校で再び勤務する機会をいただきました。この再会に感謝し、持てる力を本校職員とともに子供たちの素敵な成長のために全身全霊で取り組んでまいります。

さて、上尾中学校は本年度79周年を迎えます。本校がこれまで築き上げてきた学校文化をさらに深め、広めていくため、本年度は「静かで、きれいで温かい学校」づくりに取り組むとともに、目指す学校像を「確かな学力を育む学校」、「地域と共にある学校」、「和やかで温かな学校」、「はつらつとした学校」とし、本校教育目標である「自ら学ぶ生徒」、「思いやりのある生徒」、「健康でたくましく生きる生徒」の育成に取り組んでまいります。

現代社会は、先行き不透明で「予測困難な時代」(VUCA の時代 (「Volatility (変動)」「Uncertainty (不確実)」「Complexity (複雑)」「Ambiguity (曖昧)」の頭文字をとった造語)と言われていますが、本校生徒が、自分のよさや可能性を自覚し、あらゆる他者を自分と同じように大切な存在として尊重し、多様な人々と共に手を携えながら、優しく豊かな社会の創り手となること、そして、一人一人が自分の将来に夢や希望を持ち、学ぶ楽しさを実感でき、コミュニケーションを構築でき、調和と協調に基づくウェルビーイングを求めることができる教育活動を進めてまいります。

令和7年度の上尾中学校は、239名の新入生を迎え、通常学級17学級、特別支援学級4学級の計21学級、全校生徒676名でスタートします。教職員が心一つにして、学校教育目標の実現に向け、教育活動を推進してまいります。

教育の道は、家庭の教えで芽を出し、学校の教えで花が咲き、世間の教えで実がなる、と言います。これからの社会を担う子供たち一人一人が自分らしい 素敵な花を咲かせることができるよう、家庭と地域社会、学校がより一層協働して地域総出の教育を進めてまいりたいと考えております。

保護者、地域社会の皆様、本校に関わってくださるすべての皆様におかれましては、今後とも本校教育活動に温かなご支援、ご協力をお願い申し上げまして、令和7年度当初のごあいさつとさせていただきます。